

外国語科（英語）学習指導案

- 1 日時・場所 令和3年11月19日（金） 10：00 ～ 10：50
- 2 学年・学級
- 3 単元名 NEW HORIZON English Course3 Unit6 Beyond Borders
- 4 単元について

(1) 教材観

本単元は、学習指導要領（3）話すこと〔発表〕ウ「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができるようにする。」ことをねらいとし、設定した。

本単元は、中学3年間最後のUnitとして、国際協力、相互協力、相互援助というテーマを取り上げている。具体的な内容としては、日本のランドセルをアフガニスタンに送るという実際の取り組みが紹介されている。世界では学校に通えず、読み書きができない子ども達が多く存在している。このような子ども達を、国境を越えて支援する意義について考えことができる。また日本は、多方面にわたり他国との相互依存に頼っていることも踏まえ、他国と健全な関係を保つためには、自分たちに何ができるのかを発信していくことができる単元となっている。

言語材料は、仮定法を扱う。「もし自分だったらどうするのか」という視点で生徒が自分事として、様々な課題について考えていくのに適した単元である。世界で行われている国際協力について、聞いたり読んだりした内容に関する自分の意見や感想などを理由とともに話す力を養うのに適した単元であるといえる。

(2) 生徒観

本学級の生徒は、ペアやグループ活動を好み、学習課題に対して前向きに取り組んでいる。トピックや学習課題に関して、既習事項を活用して何とか自分の考えや思いを表現しようとしている。苦手意識を持っている生徒もいるが、ペアやグループの力を借りながら、課題をやり遂げようとする姿勢がみられる。

(3) 指導観

読んだことについて、自分の考えを表現するために、主体的に考えたり、判断したりできるような活動を仕組み、継続して取り組む。（「読むこと」と「話すこと（発表）」の統合的な活動）

《具体的な言語活動における指導法の工夫》

- ①ペアやグループで、事実や意見、気持ちなどを話す力を身に付けるために、身近な話題など話しやすいようにトピックを設定する。
- ②自分で作成したメモなどを活用して、相手の理解を確認しながら、自分の考えを伝えることができるようにする。

- ③やり取りを継続・発展させるためのストラテジーを、教科書本文や Small Talk をもとに振り返らせ、生徒自身にそれらの表現の有用性を実感させ、活用できるようにする。
- ④教科書本文を読み、話題に対して、要約したり自分ができることについてペアやグループでたずね合ったり伝え合ったりしながら、自分の表現の幅を広げる。
- ⑤活動の合間に、自分が使用した英語を振り返り、表現の正確さを高める。
- ⑥採点の基準に基づいた評価を生徒と共有し、ゴールイメージを持たせ、生徒個人の目標を設定させ、活動に取り組ませる。

5 複数単元における評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Unit4	<p><知識></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「間接疑問文」「動詞＋（人）＋whatなどで始まる節」「現在分詞・過去分詞の後置修飾」の文の構造を理解している。 <p><技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人の災害時の体験談を読み、考えたことや感じたことなどを、「間接疑問文」「動詞＋（人）＋whatなどで始まる節」「現在分詞・過去分詞の後置修飾」などを用いて伝える技能を身に付けている。 	<p>防災・安全についての自分の考えや感想をまとめるために、外国人の災害時の体験談を読み、考えたことや感じたことなどを、引用するなどして伝えている。（条件1）</p>	<p>防災・安全についての自分の考えや感想をまとめるために、外国人の災害時の体験談を読み、考えたことや感じたことなどを、引用するなどして伝えようとしている。</p>
Unit5	<p><知識></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「関係代名詞」の文構造を理解している。 <p><技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガンディーの生涯と功績を読み、「関係代名詞」などを用いて伝える技能を身に付けている。 	<p>平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた英文を読み、考えたことや感じたことを理由とともに、英文を引用するなどしながら伝えている。（条件2）</p>	<p>平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた英文を読み、考えたことや感じたことを理由とともに、英文を引用するなどしながら伝えようとしている。</p>
Unit6 [標記]	<p><知識></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「仮定法」の文の構造を理解している。 <p><技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際協力についての英語のスピーチを読み、「仮定法」などを用いて伝える技能を身に付けている。 	<p>国を超えて助け合うことの大切さを理解したり伝えたりするために、国際社会の状況について書かれた英文を読み、考えたことや感じたことを理由とともに、英文を引用するなどしながら、相手意識を持って、自分が言ったことを理解しているか確認したり、反応したりしている。（条件3）</p>	<p>国を超えて助け合うことの大切さを理解したり伝えたりするために、国際社会の状況について書かれた英文を読み、考えたことや感じたことを理由とともに、英文を引用するなどしながら、相手意識を持って、自分が言ったことを理解しているか確認したり、反応したりしようとしている。</p>

6 単元の目標

- ・国境を越えて助け合うことの大切さを理解したり伝えたりするために、国際社会の状況について書かれた英文

を読み、自分が考えたことや感じたことなどを伝えることができる。

- ・「仮定法」の意味や用法を理解している。

7 複数単元終了後のパフォーマンステストについて

(1) 内容

- ・トピック “How do we build good relationships with foreign countries? What can we do to help each other?”
- ・ALT と 3～4 人グループでの形態で行う。

(2) 採点の基準

「思考・判断・表現」について、単元を通して指導したことを踏まえて以下の3つの条件を全て満たしていれば「a」とする。

条件1：自分の意見を教科書本文などの表現を引用するなどしている。

条件2：既習の表現を適切に選択しながら自分の考えを理由とともに伝えている。

条件3：相手意識を持って、自分が言ったことを理解しているか確認したり、反応したりしている。

8 単元指導計画・評価計画(全12時間)

時	ねらい (■)・主な言語活動等 (丸数字)	知	思	態	評価方法
1 ~2	<p>■単元の目標を知り、学習の見通しを持つ。</p> <p><u>単元課題 (Point of View) : How do we build good relationships with foreign countries ?</u></p> <p>①自己目標を設定し、学習の見通しを持つ。</p> <p>[扉] 写真を見て、考えたことや感じたことを伝える。 A : What are these people doing? B : She is helping children. How about these men? A : I think he is teaching how to make food. B : Oh, I see.</p> <p>②単元課題について、自分の考えを伝える。 A : What can we help these people? B : I think we can give money to these countries. A : That's important. If they get money, they can buy something they need. B : I agree with you. We can also send food to help them. …</p> <p>③ [Preview] 対話を聞いて、わかったことを伝える。 A : What are they talking about? B : They're talking about money A : How would you Kaito spend one million yen? B : He would buy a new TV to watch soccer games. How about Meg? A : She would donate the money. …</p>				

	<p>③英文を引用するための英語表現を学ぶ。</p>			
3	<p>■世界の子供たちの気持ちを理解するために、現実とは異なる願い事について書かれた文章の要点を捉えたり伝えたりすることができる。</p> <p><u>[Scene 1] 学習課題：What does this campaign do?</u></p> <p>①教科書本文を読み、読み取れた内容に関する自分の考えや感じたことなどをペアで伝え合う。 A : I don't know that Japan send backpacks to other countries. B : Me, neither. They don't go to school. They don't have any pens and notebooks.</p> <p>②教科書本文で使われている未知の語の意味や仮定法” I wish…” の構造と意味を理解する。</p> <p>③ペアを変えて、再度、教科書本文の内容について考えたことを伝え合う。</p> <p>④ペアで話した内容を踏まえて、自分の考えを英語で書く。</p>			
4	<p>■対話文を読んで、お金以外のものを海外に寄付するとしたら、どんなものを送るかを伝えることができる。</p> <p><u>[Scene2] 学習課題：What would Meg do if she were a Japanese student?</u></p> <p>①教科書の対話文を読み、読み取れた内容について自分の考えや感じたことをペアで伝え合う。</p> <p>②教科書の対話文で使われている未知の語の意味や仮定法”If I were…,~” の構造と意味を理解する。</p> <p>③前時までに学習した英語表現を引用しながら、それを意識して、再度、教科書の内容について考えたことを伝え合う。 A : Have you ever heard of groups that collect Japanese school backpacks? B : No, I haven't. How about you? A : I've heard of it before, but actually I don't know well. B : What can we do? A : We can help them by donating other things like pencils and notebooks.</p> <p>④ペアで話した内容を踏まえて、自分の考えを英語で書く。</p>			

5	<p>■願いを伝えるために、現実とは異なる願い事や架空の話について、簡単な語句や文を用いて、たずねたり答えたりすることができる。</p> <p><u>[Mini Activity] 学習課題：What would you be doing if you were in the place you like right now?</u></p> <p>①Listen に取り組む。</p> <p>②Speak & Write に取り組む。 A : What would you be doing if you were in the place you like right now? B : I wish I were in Italy. If I were there, I would eat a lot of pizza. A : What historical places in Italy do you want to go ? B : I want to go to Colosseum. How about you? Where would you like to go? A : I wish I were in the Edo period. If I were there, I would talk with samurai. B : Wow! Fantastic!</p> <p>③ペアで話した内容を踏まえて、自分の考えを英語で書く。</p>	○		ワークシート
6 ~9 (本時 3/4)	<p>■国境を越えて助け合うことの大切さを理解したり伝えたりするために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えたり、意見や感想を伝えたりすることができる。</p> <p><u>[Read & Think ①②] 学習課題：What do you think about our relationship with foreign countries?</u></p> <p>①本文の概要を把握する。[Round1]</p> <p>②教科書本文で使われている未知の語の意味や仮定法”If I had …, I would~”の構造と意味を理解する。</p> <p>③グラフをもとに、本文の内容を再度読む。[Round2]</p> <p>④キーワードを用いて、本文の内容を説明する。[Round3]</p> <p>⑤最後のパラグラフの” Our relationships with foreign countries are becoming more and more interdependent.” という1文について、自分が考えたことや感じたことを伝える。</p> <p>⑥前時まで学習した英語表現を引用しながら、それを意識して、再度、教科書の内容について考えたことを伝える。</p> <p>⑦ペアで話した内容を踏まえて、自分の考えを英語で書く。</p>			

<p>10 ~11</p>	<p>■国境を越えて助け合うために，世界の現状についての話を聞いて概要を捉え，自分が考えたことや感じたことを伝えることができる。</p> <p><u>[Unit Activity] 学習課題：What can we do or should be doing about the current status of the world?</u></p> <p>①仮定法などを用いて，世界の現状を踏まえて自分たちがどのようなことをすべきかを伝える。</p> <p>If the world were a village of 100 people, five people would speak English. It's very difficult for us to understand each other because there are a lot of languages and cultures in the world. To understand them, we should be more interested in the world. We can watch and read the news in the world every day.</p>	<p>○</p>			<p>ワークシート</p>
<p>12</p>	<p>■トピック”How do we build good relations with foreign countries? What can you do to help?”について，自分が考えたことや感じたことを伝えることができる。</p> <p>①これまで学習した英文を引用しながら，自分の考えを伝える。</p> <p>I think we learn more about foreign countries. Every year, more and more foreign people are coming to Japan. We can talk in English. If we don't have relations with other countries, we can't live happily like now. We need more money to eat food. When big earthquakes happen in Japan, many people come from abroad to help us. We should know and understand each other more from now.</p> <p>②自己目標の達成を振り返り，次の課題を明確にする。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>パフォーマンスシート</p>

9 本時について

(1) 本時の目標

国境を越えて助け合うことの大切さを理解したり伝えたりするために、国際社会の状況について書かれた英文を読み、自分が考えたことや感じたことなどを伝えることができる。

(2) 本時の評価規準（※後日テストのための活動となるので、本時は評価しない。）

観点	評価規準
思考・判断・表現	国際社会の状況について書かれた文章の要点を捉え、自分が考えたことや感じたことなどを伝えている。

(3) 本時の指導過程と評価

学習活動	指導上の留意点 （◆教師の支援）	評価規準 （評価方法）
1. 帯活動(5) ① Daily Questions ② Small Talk	◆If...や I think などを用いて、自分の考えを伝えさせる。	
2. 本時の学習課題 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 80%;"> What do you think about our relationship with foreign countries? </div>		
3. 教科書 pp.94－95のスピーチの内容理解(15) ①Build Vocabulary ②前時に読んだ内容を復習する。 p.94 ・ Are there children who are illiterate? - Yes, there are. ・ Do the look happy or sad? - They look happy. ・ What do the students use backpacks for? - They use them for their desks. ・ Do the students receive only backpacks? - No, they don't . They receive them with pens and notebooks. p.95 ・ If we don't import food such as chicken, what would happen? - Fried chicken would be quite expensive.	◆本単元のキーワードとなる語彙を練習させる。 ◆絵や写真を用いて、キーワードを示しながら、インタラククションを行う。 ◆4. Pair Talk で有効と思われる語を示すようにする。	

- ・ Where are most of our clothes imported from?
 - They're imported from China and other Asian countries.
- ・ What is necessary for us to do?
 - It's necessary for us to continue helping each other.

4. Pair Talk(20)

①最後のパラグラフにある Our relationships with foreign countries are becoming more and more interdependent.という1文について、自分が考えをメモする。

②メモをもとに自分の考えたことや感じたことを理由と共に伝える。

A : What do you think about our relationships with foreign countries?

B : I think we' can find many products made in foreign countries. Look my pens are made in other countries.

A : That's true. We import many things. If we didn't import food, we would have to spend more money on food.

B : I didn' t know some children can't go to school. Backpacks from Japan make them happy.

A : I think so, too. I want to donate other things, like pencils and notebooks.

B : I hope many children will go to school.

③ どのような表現を伝えることができたかを全体で確認する。

④ 自分の考えを再構築する。

⑤ 再度、ペアを変えて、自分の考えを伝える。

5. まとめ(8)

- ・ ペアで話したことや全体でシェアしたことを含め、自分の考えを英語で書く。

6. ふりかえり(2)

◆板書や教科書の本文から引用しながら、自分の知っている英語を使い相手に情報を伝えさせる。

◆これまでに学習した内容を引用しながら、自分の言いたい内容を英語で表現できるようにする。

◆表現した内容を交流し、表現の仕方が増やせるようにする。

